



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月3日

上場会社名 株式会社 フュートレック 上場取引所 東  
コード番号 2468 URL <https://www.fuetrek.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西田 明弘  
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 秦 真一郎 TEL 06-4806-3112  
四半期報告書提出予定日 2023年8月4日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	237	△0.3	△113	-	△137	-	△134	-
2023年3月期第1四半期	238	△8.8	△142	-	△143	-	△174	-

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 △137百万円 (-%) 2023年3月期第1四半期 △184百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	△14.36	-
2023年3月期第1四半期	△18.60	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	2,954	1,824	55.7
2023年3月期	3,318	1,989	54.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 1,646百万円 2023年3月期 1,807百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	3.00	3.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	0.00	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	530	△1.2	△200	-	△235	-	△240	-	△25.65
通期	1,500	△9.8	△40	-	△75	-	△80	-	△8.55

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期1Q	9,504,200株	2023年3月期	9,504,200株
2024年3月期1Q	146,460株	2023年3月期	146,460株
2024年3月期1Q	9,357,740株	2023年3月期1Q	9,357,740株

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルスの感染症の位置づけが5類に移行されたことにより、社会経済活動は正常に戻りつつあります。一方でロシア・ウクライナ情勢の長期化による原材料価格の上昇や金融資本市場の変動等により、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような環境のなか、当社グループは、音声認識事業とデジタルマーケティング事業を中核事業とし、各事業の更なる強化に努めました。

音声認識事業におきましては、他社との差別化を図るための音声認識技術の機能向上と声認証関連技術・異音検知技術の開発を行いつつ、拡販活動を継続してまいりました。

その結果、新たにGROOVE X株式会社が提供する家族型ロボット LOVOT（らぼっと）の中国向け製品に、当社の中国語音声認識技術及び言語モデル自動作成システム（中国語対応）が採用されました。

デジタルマーケティング事業におきましては、Visionaryをご利用中のお客様向けにサービスを提供するだけでなく、お客様ごとのカスタマイズ対応を行うことで各社に合った使いやすいシステムを提供しております。また、新商品であるVisionary Cloudの追加機能開発を引き続き進めつつ、2022年12月から本格的に開始しました拡販活動にも注力いたしました。

当社グループの当第1四半期連結累計期間における経営成績としましては、売上高は237百万円（前年同四半期比0.3%減）、営業損失は113百万円（前年同四半期は営業損失142百万円）、経常損失は137百万円（前年同四半期は経常損失143百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は134百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失174百万円）となりました。

前年同四半期と比較し、売上高は0.6百万円、営業損失は29百万円減少いたしました。

売上高の主な変動要因としましては、デジタルマーケティング事業の売上高が24百万円とシステム開発事業の売上高が20百万円それぞれ増加し、音声認識事業の売上高が38百万円減少したことによるものであります。

営業損失の主な減少要因は、デジタルマーケティング事業の営業損失が20百万円減少したことによるものであります。また、株式会社エーアイとの資本業務提携契約締結等に関する営業外費用として29百万円を計上いたしました。

当社グループは、当第1四半期連結累計期間の期首より、「その他事業」として集約していた複数の事業のうち、連結子会社である株式会社スーパーワンが営む業務について、量的重要性が増したため「システム開発事業」として独立した報告セグメントとして記載する方法に変更しております。この変更により、当社グループの報告セグメントは「音声認識事業」「デジタルマーケティング事業」「映像制作事業」及び「システム開発事業」の4区分となり、報告セグメントに含まれない事業を「その他」として表示しております。このため、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報を変更後のセグメントに組替えて記載し、セグメント毎の前年同期比等につきましても変更後の報告セグメント区分・名称により記載しております。

セグメントごとの当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、次のとおりであります。

セグメントの名称	第23期 第1四半期連結累計期間 (百万円)	第24期 第1四半期連結累計期間 (百万円)	増減 (百万円)
音声認識事業	85	47	△38
デジタルマーケティング事業	104	128	24
映像制作事業	37	30	△7
システム開発事業	8	28	20
報告セグメント計	236	235	△0
その他	2	2	△0
連結財務諸表計上額	238	237	△0

## ①音声認識事業

売上高は47百万円（前年同四半期比44.5%減）、営業損失は60百万円（前年同四半期は営業損失62百万円）となりました。

前第1四半期連結累計期間と比較し、売上高の減少は主に音声収録に関する受託業務に係る売上高が減少したことによるものであります。当該受託業務に係る外注費の減少等により、営業損失への影響は軽微なものとなりました。

## ②デジタルマーケティング事業

売上高は128百万円（前年同四半期比23.9%増）、営業損失は46百万円（前年同四半期は営業損失67百万円）となりました。

前第1四半期連結累計期間と比較し、主に新規案件の受注に伴う受託業務（初期導入費用）に係る売上高が増加したことによるものであります。

③映像制作事業

売上高は30百万円（前年同四半期比19.8%減）、営業損失は9百万円（前年同四半期は営業損失8百万円）となりました。

④システム開発事業

売上高は28百万円（前年同四半期比231.7%増）、営業利益は2百万円（前年同四半期は営業損失6百万円）となりました。連結子会社である株式会社スーパーワンの受託業務に係る売上高が増加したことによるものであります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ364百万円減少し、2,954百万円となりました。

総資産の内訳は、流動資産が2,839百万円（前連結会計年度末比360百万円減）、固定資産が115百万円（同3百万円減）であります。流動資産の主な変動要因は、現金及び預金の減少172百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少192百万円、流動資産のその他の増加1百万円によるものであり、固定資産の主な変動要因は、ソフトウェアの減少3百万円によるものであります。

負債の部では、流動負債が1,052百万円（同196百万円減）、固定負債が78百万円（同2百万円減）であります。流動負債の主な変動要因は、買掛金の減少162百万円、前受金の増加22百万円、未払法人税等の減少2百万円、流動負債のその他の減少53百万円によるものであります。

純資産の部では、利益剰余金の減少162百万円等により1,824百万円（同165百万円減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月11日付「2023年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて未定としておりましたが、現時点において入手可能な情報に基づき算定いたしました。詳細につきましては本日（2023年8月3日）公表いたしました「連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,695,016	2,522,189
受取手形、売掛金及び契約資産	357,810	165,532
有価証券	100,000	100,000
仕掛品	—	1,290
その他	49,251	51,223
貸倒引当金	△2,056	△890
流動資産合計	3,200,022	2,839,345
固定資産		
有形固定資産	936	803
無形固定資産		
ソフトウェア	18,529	14,659
ソフトウェア仮勘定	—	288
無形固定資産合計	18,529	14,947
投資その他の資産		
投資有価証券	66,641	67,096
その他	32,703	32,357
投資その他の資産合計	99,345	99,453
固定資産合計	118,811	115,203
資産合計	3,318,833	2,954,548
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	197,141	35,042
短期借入金	900,000	900,000
1年内返済予定の長期借入金	5,900	6,600
前受金	16,954	39,884
未払法人税等	4,985	2,503
賞与引当金	4,881	2,419
受注損失引当金	1,048	924
その他	117,944	64,747
流動負債合計	1,248,856	1,052,121
固定負債		
長期借入金	79,900	78,250
繰延税金負債	777	171
固定負債合計	80,677	78,421
負債合計	1,329,534	1,130,543
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,554,194	1,554,194
利益剰余金	244,852	82,388
自己株式	△70,014	△70,014
株主資本合計	1,829,031	1,666,567
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△21,285	△19,781
その他の包括利益累計額合計	△21,285	△19,781
非支配株主持分	181,553	177,218
純資産合計	1,989,299	1,824,005
負債純資産合計	3,318,833	2,954,548

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	238,531	237,923
売上原価	223,922	193,157
売上総利益	14,609	44,765
販売費及び一般管理費	157,494	157,805
営業損失(△)	△142,885	△113,039
営業外収益		
受取利息	14	30
受取配当金	640	543
投資事業組合運用益	—	532
為替差益	—	5,267
助成金収入	1,000	—
その他	32	18
営業外収益合計	1,687	6,393
営業外費用		
支払利息	1,373	1,447
支払手数料	—	29,010
為替差損	468	—
営業外費用合計	1,841	30,458
経常損失(△)	△143,039	△137,104
特別損失		
減損損失	36,689	—
特別損失合計	36,689	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△179,729	△137,104
法人税、住民税及び事業税	1,113	2,226
法人税等調整額	318	△605
法人税等合計	1,431	1,620
四半期純損失(△)	△181,160	△138,725
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△7,136	△4,334
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△174,024	△134,390

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純損失(△)	△181,160	△138,725
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,527	1,504
その他の包括利益合計	△3,527	1,504
四半期包括利益	△184,688	△137,221
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△177,552	△132,886
非支配株主に係る四半期包括利益	△7,136	△4,334

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。